

軍事秘社

自昭和十九年六月十九日
至昭和十九年六月三十日

陣中日誌

獨立混成第十五聯隊第四中隊

陣中日誌ノ例式

第一陣中日誌

元 諸部團隊... 大本營各部(郵便部除く)高等司令部(編成上各部區分スル
其各部毎二但郵便部ヲ除ク)各該監部各該兵道司令部
隊大隊獨守隊... 臺電信隊衛生隊病院縱列監視隊兵器廠兼備
患者輸送部馬廠

第二陣中日誌及留守日誌

留守司令部及補充諸部隊... 特別部隊等ニ在テ先頭到着者ヲ將校又ハ同相當官之カ記載
始メ後之ヲ主任者ニ移ス

第三陣中日誌

...

甲 各人若ハ諸部團隊ノ經歷若ク遭遇シタル實況ヲ記載シ
一 戰史ノ用ニ資シ一各ハ勤務ヲ他日銓衡スルニ參考ニ供ス
乙 編成教育補充給養衛生武器彈藥器具材料被服裝
具等凡テ軍事ニ關スル事物ノ經驗ヲ録シ將來改良ノ材料ト
ス

第四 甲 目的ヲ達セシムル為メ諸件ニ注意シテ記載スルシ

一 命令訓示通報(機密作戦目録ニ載セタル者ハ簡單ニ其ノ要領ヲ示シ)
二 毎日ノ位置(某地ヲ去リテ某地ニ留ル等)

三 行軍宿營ニ關スル事項

四 戰鬥ノ景況(戰鬥開始ノ時刻ハ詳記スルニテ)
五 戰鬥ノ結果(敵ノ死傷等ハ詳記スルニテ)
六 戰鬥ノ經過(地形ノ險易道路ノ良否ハ詳記スルニテ)
七 戰鬥ノ結果(敵ノ死傷等ハ詳記スルニテ)

八 戰鬥ノ結果(敵ノ死傷等ハ詳記スルニテ)
九 戰鬥ノ結果(敵ノ死傷等ハ詳記スルニテ)
十 戰鬥ノ結果(敵ノ死傷等ハ詳記スルニテ)
十一 戰鬥ノ結果(敵ノ死傷等ハ詳記スルニテ)
十二 戰鬥ノ結果(敵ノ死傷等ハ詳記スルニテ)
十三 戰鬥ノ結果(敵ノ死傷等ハ詳記スルニテ)
十四 戰鬥ノ結果(敵ノ死傷等ハ詳記スルニテ)
十五 戰鬥ノ結果(敵ノ死傷等ハ詳記スルニテ)
十六 戰鬥ノ結果(敵ノ死傷等ハ詳記スルニテ)
十七 戰鬥ノ結果(敵ノ死傷等ハ詳記スルニテ)
十八 戰鬥ノ結果(敵ノ死傷等ハ詳記スルニテ)
十九 戰鬥ノ結果(敵ノ死傷等ハ詳記スルニテ)
二十 戰鬥ノ結果(敵ノ死傷等ハ詳記スルニテ)

七ノ人員ノ異動

轉任死傷等將校官氏名ヲ録シ下士兵卒及馬匹其數ヲ録ス

八ノ林戰中ノ宿營

九ノ野戰中ノ宿營

十ノ此地凡ハ其ノ間ニ生じた重要ノ事項

第五 乙 同前ノ章ニシテ左ノ諸件ニ注意シテ記載スル

一 武器彈藥器具材料被服裝具等ニ關スル
二 編成及諸規程ノ變更
三 補充給養及衛生ニ關スル
四 教育及訓練ニ關スル
五 非常時ニシテ非常ノ處置例ハ敵地ニ在リ住民ニ
多額ノ罰金ヲ課シタル等

第六 高等司令部 諸部隊 諸官廳 到達命令 訓令 通
報 及 之ニ送リタル 報告 詳報 其他 戰場 表 武器 彈藥 損耗 表 等

第七 戰場 表 武器 彈藥 損耗 表 等

前哨等より至ルル報告等ハ凡テ其要領ヲ摘ミ記事ノ後ニ後書
 シテ各原簿ニ備フヘシ但各原簿ノ種類毎ニ格ニテ保存スヘシ
 總括ニシテ要ニ特列任務等ニシテ當時之日誌ニ掲載スル能ハサルモノト
 雖モ其妨ナキニ至テ成ルハ詳細ニ其顛末ヲ記載スルモノトス
 第七凡ソ其此日誌ハ月日時(順序ヲ逐ヒ)ト地名トヲ明記セサル可ラ
 ス而シテ諸部團隊長(或ハ參謀長)之ヲ點檢シ毎日記載ノ結
 尾ニ捺印或ハ筆押スヘシ

第八此日誌諸部團隊復員完結日以後高ト爲シ直ニ本ヲ
 騰寫シ順序ヲ經テ陸軍省ニ原本其部隊ニ格納スヘシ
 陸軍省ハ此日誌中ノ所要事項ヲ抄録シテ之ヲ保存シ他ハ
 皆參謀本部ニ送リ之ヲ陸軍文庫ニ格納スヘシ
 第九此日誌ハ心ス陣中日誌ノ卷首ニ貼付スヘシ

六月十九日一昭和十九年六月十九日陸軍省機密第三〇九號
 月曜日 陸軍省機密第三〇九號
 於富山 二全編成編成要領ニ依リ編成實施
 編成 陸軍省機密第三〇九號
 兵務被服 三編成要領ニ依リ被服受領スルモノトス
 宿营地 四宿营地要領ニ依リ宿营地ヲ指定スルモノトス
 人員 五人員要領ニ依リ人員ヲ指定スルモノトス

六月二十日一
 火曜日 二編成表 要領要略別紙第一、第二、第三、如シ
 陸軍省機密第三〇九號
 於富山 三軍容檢査要領(陸軍省機密第三〇九號)
 陸軍省機密第三〇九號

訓示 方針 陸軍省機密第三〇九號
 陸軍省機密第三〇九號

八前哨定言... 報告... 其要領... 摘之記事... 後... 低書
 ... 備... 但各原... 種類... 括之保存スヘシ
 ... 特別... 當時... 日誌... 掲載スル能ハサルモト
 ... 其... 記載... トス
 第七... 日誌... 月日時... 順序... 逐三下馳名トテ明記セサル可
 ... 諸部團隊長(或ハ參謀長)ニテ點檢... 毎日記載... 結
 ... 捺印或ハ筆押スヘシ
 第八... 日誌... 諸部團隊復員完結日... 終局... 直ニ本ヲ
 ... 順序... 陸軍省... 原簿... 其部隊ニ格納スヘシ
 ... 陸軍省... 此日誌中... 所要事項... 抄録シテ之ヲ保存シ他ハ
 ... 陸軍文庫ニ格納スヘシ
 第九... 日誌... 陣中日誌... 卷首ニ貼付スヘシ

陸軍

六月十九日一 昭和十九年六月十六日陸軍機密第三〇號... 據日勳章
 月曜日 陸成第十五聯隊編成下會...
 於富山 二 全師參編第六五五號ニ依リ編成實施
 編成 五... 中隊編成... 橋本隊將校...
 ... 於... 官... 以上... 會...
 ... 兵... 被服... 受領...
 ... 宿營地... 富山...
 ... 人員... 五... 本... 員... 將... 校... 補... 員...
 ... 六... 編成表... 受領... 器別紙... 第一... 第二... 第三... 如シ
 六月二十日一 二... 某... 轉... 署... 若... 營... 隊... 長... 隊... 長...
 火曜日 軍容検査... 查... 隊... 長... 隊... 員... 對シテ... 尤... 龍... 通リ訓示ヲ行フ
 於富山 二... 五... 日... 隊... 長... 隊... 員... 對シテ... 尤... 龍... 通リ訓示ヲ行フ
 訓示 方針... 陸軍... 團... 長... 訓... 示...

方針

2. 旺盛ナル志氣
3. 必勝ノ信念

精神上指導標語

何事も(負)少魂

訓示終り幹部總會引續き細部指示並注意
事項ヲ傳達ス

三歩兵第百十九聯隊補完隊ノ編成ニ係リ部隊(一般隊
中隊)ノ富山一任地間輸送ニ関スル命令在リ如シ

輸命

輸命第一號

於富山

- (一) 部隊ノ明テ前早朝塔塔出テ任地ニ向テ前進セリ
- (二) 各隊ノ明テ前早朝塔塔出テ任地ニ向テ前進セリ
- 順序ニ依リ命令ス

(三) 大門隊員少尉ノ下置塔塔係リ各隊ヨリ出る
古志隊一兵五ヲ係置指揮ニ自動機車ヲ備

第一中隊
 第二中隊
 第三中隊
 第四中隊
 第五中隊
 第六中隊
 第七中隊
 第八中隊
 第九中隊
 第十中隊
 第十一中隊
 第十二中隊
 第十三中隊
 第十四中隊
 第十五中隊
 第十六中隊
 第十七中隊
 第十八中隊
 第十九中隊
 第二十中隊
 第二十一中隊
 第二十二中隊
 第二十三中隊
 第二十四中隊
 第二十五中隊
 第二十六中隊
 第二十七中隊
 第二十八中隊
 第二十九中隊
 第三十中隊

中隊長		陸軍中尉	
大門正三		指 揮 班	
氏名	職年階	氏名	職年階
市田 利一	少尉	石川 久雄	少尉
荒井 喜三	少尉	大田 正三	少尉
長尾 幸作	少尉	松本 嘉一	少尉
高林 芳雄	少尉	宮田 正三	少尉
武部 芳雄	少尉	赤松 嘉一	少尉
新田 米一	少尉	信田 嘉一	少尉
上田 國雄	少尉	鐵田 嘉一	少尉
松本 直治	少尉	島田 嘉一	少尉
辰尾 正義	少尉	高井 嘉一	少尉
中谷 義雄	少尉	中井 嘉一	少尉
火井 義雄	少尉	久津 嘉一	少尉
細野 義雄	少尉	高木 嘉一	少尉
谷野 義雄	少尉	西井 嘉一	少尉
金谷 義雄	少尉	高井 嘉一	少尉
片岡 喜一	少尉	高井 嘉一	少尉
堀內 三郎	少尉	高井 嘉一	少尉
高橋 良一	少尉	高井 嘉一	少尉
小池 清一	少尉	高井 嘉一	少尉
吉澤 清三	少尉	高井 嘉一	少尉
福口 清三	少尉	高井 嘉一	少尉
菅澤 長三	少尉	高井 嘉一	少尉
菅澤 長三	少尉	高井 嘉一	少尉
今井 國雄	少尉	高井 嘉一	少尉
高野 嘉一	少尉	高井 嘉一	少尉
堂田 清一	少尉	高井 嘉一	少尉
中野 清一	少尉	高井 嘉一	少尉
齋藤 保一	少尉	高井 嘉一	少尉
高木 保一	少尉	高井 嘉一	少尉
松井 保一	少尉	高井 嘉一	少尉
澤田 保一	少尉	高井 嘉一	少尉
岩田 保一	少尉	高井 嘉一	少尉
小島 保一	少尉	高井 嘉一	少尉
小林 保一	少尉	高井 嘉一	少尉
大和 保一	少尉	高井 嘉一	少尉

人員表	計	第 一 小 隊	第 二 小 隊	第 三 小 隊
	連下士	松村 善允	鈴木 健吾	前田 喜作
	小隊長	間片 謙三	山本 安政	井 善三郎
	番 號	番 號	番 號	番 號
第一分隊	由松山中伍長	次定村野伍長	雄由島早伍長	
第二分隊	明芳前竹伍長	疾秀藤伊伍長	郎一與井士伍長	
第三分隊	信茂田石伍長	一王原與伍長	郎一與井士伍長	
第四分隊	三庄内竹伍長	次健川島伍長	和太林小伍長	
計	四〇名	三九名	三七名	
中尉				
少尉				
曹長				
軍曹				
伍長				
兵長				
上等兵				
一等兵				
二等兵				
三等兵				
合計				

品目	員	數	備
九五式軍刀		二	
三日軍式銃劍		一六	
九九式小銃		九	
九九式重機槍		九	
九九式輕機槍		一	
九九式航空機		一	
九九式通車		一	
九九式摩托		一	
九九式履帶		一	
九九式履帶		一	
九九式履帶		一	
九九式履帶		一	

携行兵器及器材員數表

品目	員	數	備
九五式軍刀		二	
三日軍式銃劍		一六	
九九式小銃		九	
九九式重機槍		九	
九九式輕機槍		一	
九九式航空機		一	
九九式通車		一	
九九式摩托		一	
九九式履帶		一	
九九式履帶		一	
九九式履帶		一	
九九式履帶		一	

第四中隊三組

品目	員	數	備
九五式軍刀		一	
三日軍式銃劍		一	
九九式小銃		一	
九九式重機槍		一	
九九式輕機槍		一	
九九式航空機		一	
九九式通車		一	
九九式摩托		一	
九九式履帶		一	
九九式履帶		一	
九九式履帶		一	
九九式履帶		一	

中 隊 員	隊 分 三 榮 伍 長	隊 分 二 朋 芳 前 竹																																								
<p>大 門</p> <p>三 大 門 隊 員</p> <p>下 志 守 一 兵 務</p>	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td>...</td><td>...</td><td>...</td><td>...</td><td>...</td><td>...</td><td>...</td><td>...</td><td>...</td><td>...</td></tr> </table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td>...</td><td>...</td><td>...</td><td>...</td><td>...</td><td>...</td><td>...</td><td>...</td><td>...</td><td>...</td></tr> </table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																
																																
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																
...																																	
隊 分 三 榮 伍 長	隊 分 二 朋 芳 前 竹	隊 分 二 朋 芳 前 竹																																								
隊 分 三 榮 伍 長	隊 分 二 朋 芳 前 竹	隊 分 二 朋 芳 前 竹																																								
隊 分 三 榮 伍 長	隊 分 二 朋 芳 前 竹	隊 分 二 朋 芳 前 竹																																								
隊 分 三 榮 伍 長	隊 分 二 朋 芳 前 竹	隊 分 二 朋 芳 前 竹																																								

第四中隊三組

二色微光燈
 行派檢知器
 携備卷報器
 九五式羽函
 中一山鋸
 輕鐵條鉸
 溶一着有壺
 ...

...
...
...
...
...

別紙三

携行被服員數表

品	略	夏	雨	胸	曹	軍	伍	兵	上等	下等	二等	品	手	夏	綳	綳	背	水	水	綿	品	日	布	袋	靴	下	綳	囊	囊	筒	綳	布	品	日	
		衣	傘	章	曹	軍	伍	兵	上等	下等	二等		手	夏	綳	綳	背	水	水	綿		日	布	袋	靴	下	綳	囊	囊	筒	綳	布	品	日	
		下	下	衛生	曹	軍	伍	兵	上等	下等	二等		手	夏	綳	綳	背	水	水	綿		日	布	袋	靴	下	綳	囊	囊	筒	綳	布	品	日	
		官	官	部	曹	軍	伍	兵	上等	下等	二等		手	夏	綳	綳	背	水	水	綿		日	布	袋	靴	下	綳	囊	囊	筒	綳	布	品	日	
員數	員數	員數	員數	員數	員數	員數	員數	員數	員數	員數	員數		員數	員數	員數	員數	員數	員數	員數	員數		員數	員數	員數	員數	員數	員數	員數	員數	員數	員數	員數	員數	員數	員數
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		2	2	2	2	2	2	2		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		3	3	3	3	3	3	3		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		4	4	4	4	4	4	4		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		5	5	5	5	5	5	5		5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

支	支	幕	隊	偽	偽	地	靴	防	鉄	詔	非	詔	保
柱	柱			裝	裝	下	毒			十		革	
		長		網	網	足	面			勅		識	
乙	甲	布	章	帽	用	袋	紐	(甲)	帽	集	章	栗	長

二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
五	二	八	一	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
六	八	一	一	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二

日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六

二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六

陸軍省

陸軍省

〇〇三。出奔人員荷物搭載業務。服力。〇〇四。各隊輸送荷物搭載。〇〇五。本隊倉庫前。〇〇六。六月二十日。〇〇七。追。橋本隊倉庫前。〇〇八。奥井少尉。〇〇九。指揮官受。〇一〇。輸送間給養。〇一一。關。〇一二。倉庫前。〇一三。

今朝。食。携行。食。二。朝。食。及。食。三。停車場司令部給養。受。四。大隊隊給養。間。五。倉庫前。六。輸送間。七。橋本隊倉庫前。八。奥井少尉。九。指揮官受。一〇。輸送間給養。一一。關。一二。倉庫前。一三。

宿营地。四。高山。奥井。六月二十日。一大隊隊及隊中隊。〇。橋本隊倉庫前。二。集合。〇。二。五。水曜。晴。水曜。晴。

出發

〇一三五富山縣護國神社參拜シ諏訪川原通り一表所ヲ経テ〇二五富山驛ニ到着ス

輸命ニ輸命第二號

於富山

- (一) 部隊本二十日〇三〇五富山驛列車乗車出發セントス
- (二) 各隊輸送間常々人員資材掌握ニ勉メ果狀ヲ全負志氣旺盛ニ他地到着ニ如ク方道懽々キ時期ニシ
- (三) 各車輛長尤ノ通り定メ
- 第一車輛 關川少尉
- 第二車輛 山本少尉
- 第三車輛 小倉中尉
- (四) 列車輸送間警戒監視之関ニテ左ノ如ク實施ス
- 一 彈藥監視 出發時一〇〇無大門隊第三小隊ニ
- 二 到着時細部ニ

輸送三〇三〇五富山驛ニ於テ東部隊第四大隊隊長及各

隊長ノ觀送ヲ受ケ任地ニ出發ス

部隊ニ各車三輛ヲ專用シ彈藥等ヲ持込輸送ス

直江津ニ長野・塩尻各驛ニ於テ乗換ラシ北陸線中

央線ヲ経テ二〇三東京新宿驛ニ到着ス

新宿驛於テ東部隊六部隊差出シ自動貨車ニ何

物理藥等ヲ搭載シ部隊同部隊ヲ出サス兵二名

誘導ニ依リ出發市内ヲ行軍シ二〇三〇富井東京都

麻布十番所善福寺到着後

大令命四合

小隊長區署長ニ
 二車内監視大門隊第一小隊及小令隊ヲ担任トシテ
 右先頭哨之細部ニ各隊長於テ區署

(一) 大隊今夜善福寺ニ宿營セリトス
 (二) 各隊ノ現地於テ指示ヲ履キ晨朝大ニ宿營ス
 宿營地 東京都麻布十番所善福寺
 勤務 六日直下七段 谷内軍曹
 人員 七本員ノ人員將校以下二三三名
 六月二十一日 一中隊午前中舍内外ノ整理及晨被服ノ手入
 木曜日 一四。〇。一。五。〇。道徳操
 晴 二大隊命令書ヲ在ル如クニ行ハシメテ
 於善福寺 三 大隊分計續キ今夜善福寺ニ宿營ス
 四 大隊分計續キ今夜善福寺ニ宿營ス
 五 衛生第四中隊ヨリ差出ス
 六 大隊將校東京師團行テ將校教育ノ集會ス
 七 各將校ハ龍輸送依リ六月二十四日ハ。道徳志野
 東廠舎到リ步兵學校行テ教育ヲ受ケルニシ

陸軍

陸軍

陸軍

六月二十一日 全曜日 晴
 於善福寺
 宿營地 四善福寺
 勤務 五日直下七段 奥原連中長
 人員 六本員ノ人員將校以下二三三名
 六月二十二日 一日朝點時(五。〇。〇)終了後九通ノ衛生講話アリ
 全曜日 晴
 於善福寺
 宿營地 四善福寺
 勤務 五日直下七段 奥原連中長
 人員 六本員ノ人員將校以下二三三名
 六月二十三日 一日朝點時(五。〇。〇)終了後九通ノ衛生講話アリ
 全曜日 晴
 於善福寺
 宿營地 四善福寺
 勤務 五日直下七段 奥原連中長
 人員 六本員ノ人員將校以下二三三名
 六月二十四日 一日朝點時(五。〇。〇)終了後九通ノ衛生講話アリ
 全曜日 晴
 於善福寺
 宿營地 四善福寺
 勤務 五日直下七段 奥原連中長
 人員 六本員ノ人員將校以下二三三名
 六月二十五日 一日朝點時(五。〇。〇)終了後九通ノ衛生講話アリ
 全曜日 晴
 於善福寺
 宿營地 四善福寺
 勤務 五日直下七段 奥原連中長
 人員 六本員ノ人員將校以下二三三名
 六月二十六日 一日朝點時(五。〇。〇)終了後九通ノ衛生講話アリ
 全曜日 晴
 於善福寺
 宿營地 四善福寺
 勤務 五日直下七段 奥原連中長
 人員 六本員ノ人員將校以下二三三名
 六月二十七日 一日朝點時(五。〇。〇)終了後九通ノ衛生講話アリ
 全曜日 晴
 於善福寺
 宿營地 四善福寺
 勤務 五日直下七段 奥原連中長
 人員 六本員ノ人員將校以下二三三名
 六月二十八日 一日朝點時(五。〇。〇)終了後九通ノ衛生講話アリ
 全曜日 晴
 於善福寺
 宿營地 四善福寺
 勤務 五日直下七段 奥原連中長
 人員 六本員ノ人員將校以下二三三名
 六月二十九日 一日朝點時(五。〇。〇)終了後九通ノ衛生講話アリ
 全曜日 晴
 於善福寺
 宿營地 四善福寺
 勤務 五日直下七段 奥原連中長
 人員 六本員ノ人員將校以下二三三名
 六月三十日 一日朝點時(五。〇。〇)終了後九通ノ衛生講話アリ
 全曜日 晴
 於善福寺
 宿營地 四善福寺
 勤務 五日直下七段 奥原連中長
 人員 六本員ノ人員將校以下二三三名

2. 兵器手入具 大組 一〇〇名

3. 九九式小銃 七三〇發

軍檢 四二〇〇 東部第六部隊營庭 於編成担任官 東部

六部隊長ノ軍容検査ヲ受テ 同時大隊長著任ス

軍容検査終了後 編成担任官及第三本隊長 前部

訓示別紙第一第二如シ

大輸命五命 命令 如シ

一 大隊 明三 四 善福寺 宿營 撤シ 聯隊集結 夕

電車輸送 依 野東 廠舎 前進 セントス

二 部隊 森岡 中尉 指揮 依リ 二 四 日 三 三 現在 地 出發

三 富田 主計 中尉 兼 井 中尉 下 官 六 兵 三 富 福 福 同 的

一〇〇 迄 習志 野 廠舎 到リ 音 該 關係 部隊 下

連絡 設 置 任 務 如 シ

昭和十三年十月

陸軍

訓示

茲ニ官第七八三六井上部隊 編成 完了 諸
官ノ壯容ニ接シ 一言スルハ 本職 是 欣懐ト

スル所ナリ 惟フ 東西 戦局 日ニ苛烈 度ヲ加ハ 敵ハ既

ニ帝國 領土ニ侵入シ 本土ヲ空襲スルノ 暴行 甚

秋ニ 騎 隊 甚 大ニ 進 軍 勢 甚 熾 好 期

此ノ 秋ニ 新 兵 輸 送 裝 備 運 送 等

兵 隊 之 壯 容 一 言 以 之 本 職 欣 懐 ト

宣シテ、夏荷、重責、名付シ日、夜聖諭、奉體
實成シ、至屢テ、下團結、聖國、必勝、
信念ヲ、望持シテ、敵勢、滅、遺進シ、以、聖慮、安
シ、奉、ランコトヲ、期、ス、
終リ、臨、シ、諸官、志氣、愈、壯、益、シ、
城、困、若、甚、武、運、益、々、長、久、
昭和十九年七月二十三日 皇軍、
東部第六部隊長、永澤正美

東部第六部隊長 永澤正美

予ハ大隊長并ニ大尉ヲアル
皇國決戦ノ重大時局ニ際シ、
彼此ノ上ナシ、清英此ノ大隊長ニ續ケ
以下、銅城、尾結ニ當リ、注意ヲ與フ
我等ハ陛下ノ股肱ナリ
皇軍ノ一員ナリ、神武ナルコトヲ志レ、
奉、ランコトヲ期、セ、
ニ、遂、ニ、今、ヨリ、以、上、血盟、的、團結、ヲ、
三、系、統、ナル、軍、紀、ヲ、確、立、ス、ヘ、シ、
三、系、統、ナル、軍、紀、ヲ、確、立、ス、ヘ、シ、
正、大、ク、レ、兵、ハ、神、兵、タル、中、分、ヲ、自、覺、シ、
受、ク、ル、ナ、カ、レ、
四、少、暇、ヲ、惜、ミ、猛、烈、ナル、訓練、ヲ、行、フ、ハ、シ、
血、ヲ、流、ス、ナ、カ、レ、訓練、ニ、於、テ、ハ、心、ヲ、
激、励、ス、ル、ハ、諸、氏、ヨ、シ、テ、徒、ニ、死、セ、シ、
五、使、隊、ニ、注意、
身、体、ノ、強、健、ハ、百、風、ノ、基、ナ、リ、
有、己、ノ、不、注意、ヨリ、病、ニ、冒、サル、ハ、不、忍、
臣、ナ、リ、尚、進、テ、猛、烈、訓練、ニ

予ハ大隊長并ニ大尉ヲアル
皇國決戦ノ重大時局ニ際シ、
彼此ノ上ナシ、清英此ノ大隊長ニ續ケ
以下、銅城、尾結ニ當リ、注意ヲ與フ
我等ハ陛下ノ股肱ナリ
皇軍ノ一員ナリ、神武ナルコトヲ志レ、
奉、ランコトヲ期、セ、
ニ、遂、ニ、今、ヨリ、以、上、血盟、的、團結、ヲ、
三、系、統、ナル、軍、紀、ヲ、確、立、ス、ヘ、シ、
三、系、統、ナル、軍、紀、ヲ、確、立、ス、ヘ、シ、
正、大、ク、レ、兵、ハ、神、兵、タル、中、分、ヲ、自、覺、シ、
受、ク、ル、ナ、カ、レ、
四、少、暇、ヲ、惜、ミ、猛、烈、ナル、訓練、ヲ、行、フ、ハ、シ、
血、ヲ、流、ス、ナ、カ、レ、訓練、ニ、於、テ、ハ、心、ヲ、
激、励、ス、ル、ハ、諸、氏、ヨ、シ、テ、徒、ニ、死、セ、シ、
五、使、隊、ニ、注意、
身、体、ノ、強、健、ハ、百、風、ノ、基、ナ、リ、
有、己、ノ、不、注意、ヨリ、病、ニ、冒、サル、ハ、不、忍、
臣、ナ、リ、尚、進、テ、猛、烈、訓練、ニ

研工竟ニ体力劣クノ養護ニ特ニ注意スヘシ

昭和十九年五月二十三日

大隊長 井上大尉

陸軍中隊用紙

陸軍

四) 本隊各中隊員は人員ヲ卷出シ富田主計中尉ノ

指示ヲ受クヘシ

各中隊員各々下七箇中隊員ニシテ

五) 自動貨車ニ依リ荷物運搬ハ各中隊員下二員ニ

テ二十四日ヨリ。運送本隊前差出シ富田主計中尉

指示ヲ受クヘシ

六) 本輸送隊ノ輸送指揮官ハ森岡中尉(兵隊一八一)。

勤務六 本隊衛兵ヲ連守服務ス

司令官 中山 杉田 同 同 同 同 同 同 同 同

副司令官 境 正道 同 同 同 同 同 同 同 同

司庫 加藤 益夫 同 同 同 同 同 同 同 同

歩哨 同 同 同 同 同 同 同 同

道坂 甚作 同 同 同 同 同 同 同 同

早嶋 伍長

大田三十四日

一 同

二 同

七 目録

早嶋伍長

宿營地 八善福寺 早崎 日 牙

人員 九本口 人員將校以下 一三三名

六月二十四日 一中隊長以下將校會員大隊命令 其本東野師團進行

土曜日 將校集合教育 於習志野

晴 三聯隊 集結 又 一 二 五 善福寺 撤収 習志野 向入

於習志野 出奈入 中隊 田開曹長 指揮 依 輸送 指揮官 森

輸送 岡中尉 指揮 下 入 一 四 七 信濃所 驛 出奈入 一 五 三 津

田沼驛 到着 下車 休憩 津日沼驛 出發 一八一。

習志野 東廠舎 到着 第四號 廠舎 宿營 入

三輸送 命令 依 勤勞 員 九 如 長 津 內 軍曹 以下 三名

勤勞 四日 直 將校 間片 少尉 荷物 運搬 長 麻井 伍長 以下 三名

同 同 七 宿 石田 伍長 田沼 田沼 伍長

日直上等兵 立本兵長

宿營地 五 習志野 東廠舎

人員 六 本口 人員將校 以下 一三三名

六月二十五日 一將校 會員 大隊 集合 教育 參加

日曜日 下士官 兵 八 分隊 練習 教練 官 實施

於習志野 於 主 上 下 隊 陳 開 前 面 演 練 兵 場 附 近

中 小 隊 指 揮 官 中 隊 全 員 見 學 習

獨立 五 命 三 命 令 官 長 如 此

一 明 平 部 隊 長 全 隊 兵 對 之 訓 示

二 明 平 部 隊 長 對 於 兵 隊 能 力 檢 查 實 施

三 明 平 部 隊 長 對 於 兵 隊 能 力 檢 查 實 施

四 明 平 部 隊 長 對 於 兵 隊 能 力 檢 查 實 施

五 明 平 部 隊 長 對 於 兵 隊 能 力 檢 查 實 施

口實處場所 各中隊全前
 八立人會者 兵務係將校同下
 二順 序 建制順序トス

三二十六日。八。ヨリ。赤痢。予。防。接。種。チ。指。地。ニ
 教 音 四。三。三。日。ノ。野。軍。後。裝。服。由。教。音。各。隊。長。不。當。指。地。ニ
 引。續。キ。衛。生。指。及。救。急。指。訓。練。及。學。科。予。三。村。井。曹。長。

六月二十四日	六月二十五日	六月二十六日	六月二十七日	六月二十八日
...

昭和十三年九月...

陣中口誌用紙

陸軍一

被服 六本口被服左、通り受領

腹巻 一三二枚 (中隊長以符ニ對面合テ)

宿營地 七 習志野 東廠 倉庫

敷 五 疊 八 百 直 線 橋 山 本 少 尉

九本口人員將校以下一區名

六月二十日

六月二十一日

六月二十二日

六月二十三日

六月二十四日

六月二十五日

六月二十六日

六月二十七日

六月二十八日

六月二十九日

陸軍中口誌用紙

陸軍

二十七日變更三種混合第四千人 赤痢隊面三十日
宿營地 五智志野東廠舎

勤務 六日直將校 園井 少尉
同下士官 土井 伍長
同上等兵 松下 上等兵

人員 七本自人員將校以下一三二名
六月二十五日 六〇七三〇ヨリ 直刺ヲ以テ行ハシ 銃劍術ヲ 習施ス
六月二十六日 〇八五〇ヨリ 獨逸式 射撃ヲ 赤痢予校 橋本 大尉 指導ス
於習志野 〇九〇〇ヨリ 舍内 射撃ヲ 行フ
戰術 圖表 概ニ心得及 南方 作戰ニ 於テ 著意 就テ
演習 中隊 夜間 於テ 陣地 攻撃 要領ヲ 演練ス
獨逸 五幕 三命 命 要旨 在リ 如シ

大門 中尉
田關 曹長

陸軍中口誌用紙

陸軍

宿營地 四智志野東廠舎

勤務 五日直將校 田關 曹長

人員 六本自人員將校以下一三二名

六月二十日 一三〇〇ヨリ 間練 兵場 附近 於テ 中隊 人員 攻擊 築城 教育
水曜 日 〇八五〇ヨリ 東智志野 部隊 行テ 射撃 演習 習施ス
於習志野 〇九〇〇ヨリ 舍内 射撃ヲ 行フ
就テ 現場 於テ 射撃 演習 習施ス

獨逸 五幕 四命 命 要旨 在リ 如シ
三軍 會 橋本 大尉 以下 二二名 到着ス
一 陸軍 大尉 橋本 安弘 以下 二二名
二 陸軍 中隊長 橋本 安弘

陸軍 大尉 橋本 安弘
陸軍 中隊長 橋本 安弘

免第四中隊長要員

陸軍中尉

大門正三

任第四中隊長要員

同

山本安正

任同

陸軍少尉

長瀬友雄

免同

同

奥井善三郎

免同

同

山本安正

頭書道

任免

同

陸軍少尉 山本安正以下二名

六月二十四日

東部第四人組陸軍少尉 山本安正

中隊命令 六月二十四日 中隊命令 第一項 中左通り 変更ス

六月二十九日

山本少尉 長瀬少尉 奥井少尉 山本安正

六月二十九日 奥井少尉 山本安正 天間中尉 変更ス

六中隊に新編成ス(右月手付附編成表別紙通り)

訓示 七七八〇ヨリ 中隊長 全員ニ對シテ 龍誌 訓示ス

龍誌 訓示ス

昭和十三年九月

中 新 身	新 身 一 部										新 身 二 部										新 身 三 部									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
新 身 大 隊	新 身 大 隊										新 身 大 隊										新 身 大 隊									
新 身 大 隊	新 身 大 隊										新 身 大 隊										新 身 大 隊									

新 身 中 隊 編 成 表 第 一 五 六 八 號

陸 軍 日 誌 用 紙

陸 軍

指 導 方 針 三 點

一、華 團 之 團 結
二、任 務 之 達 成

ハ 終 了 後 幹 部 之 命 課 セ ラル

獨 設 三 隊 九 命 令 要 旨 在 左 如 シ

(一) 聯 隊 第 三 三 三 軍 之 戰 闘 序 列 二 編 入 ス

(二) 聯 隊 南 西 諸 島 二 列 防 衛 總 司 令 官 兼 下 入 ラ ント ス

宿 營 地 二 習 志 野 東 廠 倉

人 員 二 本 日 人 員 將 校 以 下 一 三 三 名

六 月 二 十 九 日 一 午 前 中 環 境 一 整 理 ヲ 行 行

木 曜 日 二 午 後 手 練 兵 場 於 於 体 操 行 行

於 習 志 野 三 命 令 要 旨 在 左 如 シ

(一) 假 編 獨 立 旅 隊 第 五 聯 隊 以 上 獨 立 混 成 部 隊 之 編 成

獨 設 三 隊 (六 月 二 十 四 日 附)

(二) 聯隊長要員以下各將校、同日附以各各職、命課セリ

(三) 明三十日東京師團長宮殿下訓示傳達、各師團長宮殿下代理トシテ東京師團參謀長未隊ニ依而本部各隊ハ〇七三〇迄ニ東新殿舎北側台ニ集合スヘシ

富場地四習志野東殿舎

勤務五日直將校 長越 少尉

同下七官 中原 伍長

同上等兵 市田 上等兵

人員六本日、人員將校以下一三三名

六月三十日一〇七三〇東京師團長宮殿下、訓示傳達式ニ參列ス

全曜日

(訓示別紙) 如左

晴

訓示傳達式終了後午前中獨混五作命基キ出發

昭和十三年六月三十日

陸軍

訓示

茲ニ假編獨混五聯隊、編成ニ完結シ皇軍ノ戦力ニ愈々重キヲ加ヘタルハ本職、衷心ヨリ欣快ナリ

惟ニ帝國ハ今ヤ有史以來未曾有、重大戰局ニ際シ、陸路ニ立シ決戦場亦皇土ノ雄山、自曉、闇ニ在リ、皇軍ノ勇戦奮闘ニ俟テ、今ヨリ急ナルヲ獨混五聯隊ノ任務愈々重シク、今ヤ諸子、聯隊長統率、下即時決戦場ニ赴キ、七隊ニシテ帝國保全、急ニ進出シ、奮戦カキトス、道ニ戦人、本據ニ、河川ニ

聯隊長以下宜ク時局ノ眞ニ容易ナラザル其ノ
 責務ノ重大ナルトヲ銘肝ニ速カニ覺悟スルニ
 確立シ至願アル軍紀ノ下不撓必勝ノ意ヲ
 列ハタル攻撃精神ヲ堅持シテ一意任務完遂
 ニ邁進シ誓フテ 聖旨ニ副ヒ奉ルコトヲ期ス
 茲ニ壯途ヲ送ルニ際シ聯隊長以下志氣奮然
 奮闘シ行武 運益々長久マキンゴトヲ祈ル

昭和十九年六月二十三日

東京師團長 恒 憲 謹

陸軍部訓令

陸軍

準備ス

一三三〇ヨリ赤痢第三面予防接種ヲ受ク

命 獨混五作 三命令要旨左ノ如シ

- (一) 聯隊ハ獨混五作命第一號ニ基キ七月一日及二日ノ兩日
 各三〇四三〇津田沼驛發〇〇ニ向ヒ前進セントス
- (二) 第一次輸送指揮官ハ本職トシ第二次輸送指揮官ヲ
 西村大尉トシ
- (三) 第三次第三次輸送ノ人員及兵器資材ノ輸送區分ニ関
 連テハ獨混五作命第一號別紙ニ依ル外聯隊副官ノ
 指示ヲ受ケルニ
- (四) 人員資材ノ搭載ニ關シテ左ノ通りトス

第一回 第二大隊 關子中尉(將校)

第二回 第一中隊 大朝中尉

塔載五 第一回輸送人員 將校一 下士官兵 三一

第二回輸送人員將校一(五七官兵九)。
後輩者 各隊員兵二(及事務者)

富營地 六 羽志野東廠舎

勤務 七 日直將校 大門 中尉

同下官 竹前伍長

同上等兵 宮林上等兵

人員 八 本日人員將校以下一三二名

昭和十三年九月...